

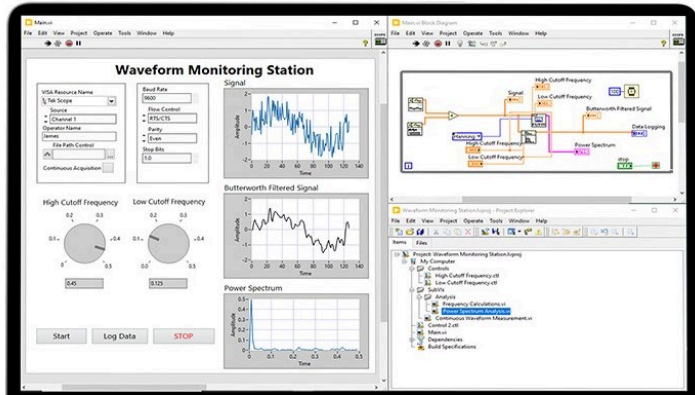


デジタルとバイオを繋ぐIoTワークショップ ～LabVIEWプログラミングを学ぼう～



LabVIEWとは

LabVIEWは、研究、検証、製造の自動テストシステムの開発に使用するエンジニア向けのグラフィカルプログラミング環境です。



本セミナーではLabVIEWの学習ライセンスを提供します。受講生は各自オンデマンドでのワークショップ (National Instrumentsの提供するe-Learning) を受講して、研究テーマに沿ったプログラミング案を提案し、実物のセンサーやDAQ(アナログ信号-デジタル信号データ集積-制御モジュール)を使って、センサー信号の集積、分析、ビッグデータ化するまでの一連の作業を自動で行うシステム開発を実習します。

受講対象：バイオ系学部に所属する大学院生やポストク等の若手研究者、最大40名

受講料 無料 (パソコンは各自用意してください、インターネット通信料は各自負担)

世話人：川口俊一 (地球環境科学研究院) 石井一暢 (農学研究院)

受講プログラム：

- (1) 2月28日(月) 受講生のグループ分けをアナウンスするとともに、LabVIEWのライセンスを付与します。
- (2) 3月1日(火) - 3月11日(金) グループごとに4回のオンデマンド授業を受講しながら、プログラミングを学びます。
- (3) 3月14日(月) の週にオンラインでプレゼンテーションを実施して、審査を行い、優秀な発表には優秀賞を贈呈します。

問い合わせ：nouvellevague@agr.hokudai.ac.jp



受講申込方法

t_kawa@ees.hokudai.ac.jp 宛、氏名、所属、学年 (または職名) を、メールで送付してください。その際、件名を「**LabVIEW応募**」としてください。

主催 北海道大学大学院農学研究院 北海道ワインのヌーヴェルヴァーク研究室
共催 (予定) 「知」の集積と活用の中 ロボスト農林水産工学研究開発プラットフォーム
協力 ロバスト農林水産工学国際連携研究教育拠点

※「知」の集積と活用の中は農林水産省の登録商標です。